

- 問1 新鮮な魚介類や、はやく届けなければならない大切な製品を運ぶときに、飛行機がよく選ばれるのはなぜですか。
- 問2 自動車工場で完成した車を、国内の遠くの販売店まで運ぶときに、もっともよく使われる乗り物は何ですか。
- 問3 空き缶を一度溶かして、新しく生まれ変わらせる「リサイクル」の作業は、主にどの工業で行われる仕事でしょうか。
- 問4 現代の工業において、介護ロボットを組み立てたり、生活を便利にする製品を作ったりする工業が重要視されている一番の理由は何でしょうか。
- 問5 自動車工場で、多くの車を短時間でつくるために、作業を細かく分けて担当者が順番に行う仕組みを何といいますか。
- 問6 太平洋ベルトと呼ばれる地域は、日本のどのあたりからどのあたりにかけて広がっていますか。
- 問7 コンテナを使って荷物を運ぶことには、どのような良い点がありますか。
- 問8 自動車工場で「流れ作業」を取り入れる一番の目的は何ですか。
- 問9 港と港の間で船を使って荷物を運ぶ「船舶輸送」には、どのような特徴がありますか。
- 問10 自動車の組み立て工場が、関連工場から部品を届けてもらうときに最も大切にしていることは何ですか。
- 問11 日本が最も多くの鉄鉱石を輸入している国はどこですか。
- 問12 外国との間で「貿易摩擦」が起こる主な原因は、どのようなことですか。
- 問13 鋼鉄（こうてつ）やアルミニウムなどでつくられた箱のことで、これに荷物を入れて運ぶことで、いろいろな交通機関への積みかえなどに便利になるものは何ですか。
- 問14 日本が発展するうえで大きな役割を果たしてきた「加工貿易」とは、どのような貿易ですか。
- 問15 輸出が増えすぎることなどが原因で、外国との間で起こる問題のことを何といいますか。
- 問16 日本の自動車会社が、世界各地に工場を作って自動車を生産している主な理由は何ですか。
- 問17 働く人が300人未満の工場のことで、すぐれた技術で日本の工業を支えている工場を何といいますか。
- 問18 テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、インターネットなど、情報を伝える手段のことを何といいますか。
- 問19 関東地方の南部から九州地方の北部にかけて広がっている、工業がとてもしかんな地域のことを何といいますか。
- 問20 日本の工業において、工場数は全体の1%未満と非常に少ないのに、製品の出荷額（生産額）では全体の約半分という大きな割合を占めているのは、どのような工場ですか。

答え合わせ・解説 No.4

問1	答え 輸送にかかる時間をできるだけ短くしたいから	飛行機は、時間がかかってしまう船やトラックとは違い、遠く離れた場所へ一番はやく荷物を届けることができます。そのため、鮮度が大切な食べ物や、今すぐ必要な部品などを運ぶときに、コストが高くて飛行機が活用されています。
問2	答え トラック	国内の移動では、完成した自動車を何台も積むことができる専用のトラックが主に使われます。飛行機は一度に運べる数が少なく、コストも非常に高くなるため、自動車の大量輸送には適していません。
問3	答え 金属工業	アルミニウムや鉄などの金属を使って製品を作ったり、使い終わった空き缶を再び使える資源に戻したりするのは「金属工業」の主な仕事です。資源をむだにせず、くり返し使うことで、環境を守る役割も果たしています。
問4	答え 人々の生活を助け、より豊かな暮らしにするため	機械工業は、単に機械を作るだけでなく、介護ロボットのように人々の体や心の負担を減らしたり、家事の時間を短くしたりすることで、私たちがより便利で豊かな暮らしを送れるように支えています。このように、現代の工業は人々の生活を助けるために、さまざまな技術を組み合わせて発展しています。
問5	答え 流れ作業	流れ作業とは、一つの製品を完成させるまでに、作業をいくつかに分けて、担当者が順番に行う生産方法のことです。この方法により、効率よく大量の製品を作ることができます。
問6	答え 関東地方の南部から九州地方の北部にかけて	太平洋ベルトは、関東地方の南部から九州地方の北部にかけて広がっている、工業のさかんな地域です。
問7	答え いろいろな交通機関への積みかえが便利になる点	コンテナに荷物を入れて運ぶことで、船や鉄道、トラックなどのいろいろな交通機関への積みかえが便利になります。
問8	答え たくさん車を効率よく作るため	流れ作業は、それぞれの担当が自分の作業に集中して役割を分担することで、無駄を減らして短い時間で多くの製品を完成させるために考え出された仕組みです。
問9	答え 一度にとっても大量の荷物を運ぶことができる	船は、飛行機やトラックと比べて、一度に非常にたくさんの荷物を積んで運ぶことができるという大きな特徴があります。そのため、重い工業製品や大量の原料を運ぶのにとっても適しています。
問10	答え 組み立て工場の注文時刻に合わせて納入すること	組み立て工場の生産計画に合わせて必要なタイミングで部品を届けることで、工場内に部品を置く場所をとらず、効率的に自動車を組み立てることが可能になります。この仕組みが、自動車工業の効率的な生産を支えています。
問11	答え オーストラリア	2020年時点のデータでは、日本が輸入する鉄鉱石の割合として、オーストラリアが最も多くを占めています。次いでブラジルなどからも多くの鉄鉱石が運ばれています。
問12	答え 特定の製品などの輸出が増えすぎることで	貿易摩擦は、輸出が増えすぎることなどが原因で、外国との間で起こる問題のことです。
問13	答え コンテナ	鋼鉄やアルミニウムなどでつくられた箱のことで、荷物を入れて運ぶことで積みかえが便利になります。
問14	答え 原料を輸入し、それをもとに作った製品を輸出する貿易。	日本は資源が少ないため、原料を輸入して、それをもとにした製品を輸出する加工貿易によって発展してきました。
問15	答え 貿易摩擦	特定の国への輸出が急激に増えすぎることなどが原因で、相手の国との間で起こる経済的な対立や問題を貿易摩擦といいます。
問16	答え 世界中の国々で、その場所に近いところから車を届けやすくするため	自動車会社は、車を必要とする人々の近くに工場を持つことで、効率よく車を届けたり、それぞれの国の好みに合わせた車を作ったりしています。また、海外で生産した車を別の国へ輸出するなど、世界中をネットワークでつないで供給することで、自動車づくりをスムーズに進めています。
問17	答え 中小工場	働く人が300人未満の工場を中小工場といい、日本の工場の多くを占めています。
問18	答え メディア（マスメディア）	テレビや新聞、インターネットなど、多くの人に情報を伝えるための手段をメディア（マスメディア）といいます。
問19	答え 太平洋ベルト	関東地方の南部から九州地方の北部にかけて、工業がさかんな地域が帯（ベルト）のように連なっているため、太平洋ベルトと呼ばれています。

問20 答え
大工場

日本の工場は、全体の99%以上が中小工場ですが、大工場は数は全体の1%未満と非常に少ないにもかかわらず、製品の出荷額（生産額）では全体の約半分を占めています。大工場は、広い敷地や最新の機械を使い、多くの製品を効率よく生産しているためです。
